

# 令和4年度しまね社会貢献基金団体活動支援事業（提案型事業）事業報告シート

団体名	NPO 法人フードバンクしまねあったか元気便
事業名	フードバンク事業「就学援助世帯」への食品提供
事業費(うち支援額)	1,025,422 円(455,001 円)



## ■事業目的

松江市内の就学援助世帯の児童、生徒に給食のない長期休校期間の食品を提供し「安心」と「元気」を届け、「孤立」を防ぎ「自立」を応援することを目的としています。

また、この取り組みを「支える輪づくり」を地域の中に広げ「おたがいさまのまちづくり」「地域の子どもは、地域のみんなで育てるまちづくり」をすすめることをめざしています。

## ■事業内容

松江市内の就学援助世帯の児童、生徒に給食のない長期休校期間の年4回を基本に総量約23トンの食品を提供しました。

本年は食品提供にとどまらず「くらしと子育て応援」に取り組みを広げつつあり、就学援助世帯の小学生を対象に長期休校期間中の「お昼ごはん+寺子屋（学習応援）」の開催、「クリスマス会」や「田植え・稲刈り体験」（食育体験）も行っています。また、「おかあさんのためのレスパイト応援」などの応援事業もはじめました。

## ■事業成果と今後の展望

22年12月には、14校の小・中学校の364世帯に、さらに23年3月には17校の小・中学校の392世帯に食品を届けることができました。

「支える輪」も、フードドライブの協力が90の団体、企業に広がりボランティア参加ものべ1100人となりました。

利用者の8割が「ひとり親家庭」であり、長期に及んだコロナ感染禍や諸物価の高騰が、これらの過程を直撃しています。

次年度は20校を超える小・中学校の500世帯を上回る利用が見込まれています。全県的な展開も視野にしつつ、できるだけ早期に松江市内のすべての小・中学校に取り組みを広げたと考えています。